



一般社団法人 静岡県安全運転管理協会



「誓約書」「宣言書」の提出！

三島地区

「飲酒運転根絶誓約書」を三島警察署長に提出

日時： 令和5年11月24日（金） 16時00分～17時00分
場所： 三島市本町 「みしまプラザホテル」

提出者： 三島地区安全運転管理協会（会長 矢岸貞夫）
会員事業所である152の事業所・1万1,014人が署名

概要： 三島地区安全運転管理協会では、年末における交通事故の増加抑止と飲酒運転の根絶に向けて、本年10月1日から12月31日までの間、「飲酒運転根絶キャンペーン」に取り組んでおり、同キャンペーンの一環として、会員事業所の事業主・従業員が“飲酒運転を絶対にしない、飲酒運転をさせない、運転者に酒を飲ませない”ことを誓う「飲酒運転根絶誓約書」に署名し、矢岸会長から三島警察署長に提出しました。

提出の際、矢岸会長は「私たちは飲酒運転の根絶を強く誓い、かつ、実践するために誓約書を提出します。」と決意を述べられ、三島警察署長からは、「三島地区安全運転管理協会の皆様方が先頭に立って飲酒運転根絶に取り組んでいただいていることにたいへんありがたく思っている。1万人を超える飲酒運転根絶への決意をいただき大変心強い。」との言葉がありました。

同事業は、20数年前から実施しており、署名者数は10年連続で1万人を突破しています。

三島地区安全運転管理協会では、署名提出事業所には「飲酒運転根絶宣言事業所」のミニのぼり旗を交付しています。

【誓約書の提出】



【交付したミニのぼり旗】



藤枝地区

「交通安全宣言書」を藤枝警察署長に提出

日時： 令和5年12月11日（月） 13時30分～

場所： 藤枝警察署 署長室

提出者： 中部電力パワーグリッド(株)藤枝営業所…68名

所長 朝比奈 孝幸 氏

一般財団法人中部電気保安協会藤枝営業所…43名

所長 水野 幸彦 氏

中電配電サポート株式会社藤枝営業所…14名

所長 遠藤 達哉 氏

株式会社トーエネック藤枝営業所…50名

所長 川村 悟志 氏

概要： 「年末の交通安全県民運動」に先立ち、上記事業所の代表者が藤枝警察署を訪れ、各事業所職員が署名した「交通安全宣言書」を警察署長に提出しました。

宣言書は、訪問事業所の従業員合計175名が、交通事故防止の決意を表明し署名したもので、警察署を訪れた各事業所の代表者が警察署長に手渡し、交通安全の宣言を行いました。

坂田署長からは、本年藤枝署管内は件数、死者数、負傷者数トリプル増の状態で、先週金曜日も死亡事故が発生し、また翌土曜日には自転車の方が重体となる事故もあり、大変厳しい状況となっている。

これから年末の交通安全運動に向け、痛ましい事故を無くすため、皆様には、従業員はもとより、ご家族を含めた安全運転管理、指導をお願いしたい。

本日はまことにありがとうございました。等の言葉が掛けられました。



（写真・前列左から）

トーエネック（川村氏）、配電サポート（遠藤氏）、保安協会（水野氏）、中部電力（朝比奈氏）

島田地区

「飲酒運転根絶宣言書」を島田警察署長に提出

日時： 令和5年12月11日（月） 10時00分～
場所： 島田警察署 署長室
概要： 飲酒の機会が多くなる年末年始を迎えるに当たり、**島田地区安全運転管理協会の会員事業所**から重大事故に直結する飲酒運転の根絶を目指すため、**当協会会員である332事業所の事業主及び安全運転管理者並びに従業員11,234名**が署名した「**飲酒運転根絶宣言書**」を、年末の交通安全県民運動を前に、**当協会の岡本会長、荒見副会長、山本副会長、小関副会長**が、森署長に提出しました。

宣言書提出に当たり、岡本会長が「最も危険度の高い飲酒運転を防止するため、職場が一丸となって取り組んでいきます。」と宣言しました。

森署長からは「警察としても年末年始に向け、取り締まりを強化するが、管内各事業所でも飲酒運転根絶のため社内指導をお願いしたい。」との発言がありました。

【宣言書提出の状況】



掛川地区

「交通安全宣言書」を掛川警察署長に提出

日時： 令和5年12月11日（月） 10時00分～
場所： 掛川警察署 3階講堂
提出者： 【会員】

中部電力パワーグリッド(株)掛川支社 石田支社長
(一財)中部電気保安協会静岡支店掛川営業所 山口営業所長
(株)トーエネック静岡支店掛川営業所 大石所長
中電配電サポート(株)静岡支社掛川営業所 杉本所長
(株)シーエナジー静岡支社 西郷静岡支社長
NECプラットフォーム 西野人事総務課シニアエキスパート

【非会員】

掛川バスサービス(株) 村越代表取締役社長
しずてつジョイステップバス(株)掛川営業所 本橋掛川営業所所長

概要： 掛川地区安全運転管理協会会員である、

中部電力パワーグリッド(株)掛川支社 280人分
(一財)中部電気保安協会静岡支店掛川営業所 46人分
(株)トーエネック静岡支店掛川営業所 60人分
中電配電サポート(株)静岡支社掛川営業所 17人分
(株)シーエナジー静岡支社 12人分
NECプラットフォーム 820人分

計1,235人分の従業員とそのご家族が署名した「交通安全宣言書」を上記提出者が掛川警察署長に提出しました。

併せて当協会非会員の掛川バスサービス(株)から23人分、しずてつジョイステップバス(株)掛川営業所から12人分、計35人分の従業員が署名した「飲酒運転根絶、安全運転宣言書」も提出されました。



写真左から

(後列) 交通課長、副署長、署長、シーエナジー、トーエネック、中電配電サポート

(前列) 中部電気保安協会、中部電力パワーグリッド、掛川バスサービス、しずてつジョイステップバス、NECプラットフォーム

磐田地区

「交通安全宣言書」を磐田警察署長に提出

日 時： ① 令和5年12月12日（火） 10時00分～
② 令和5年12月12日（火） 13時30分～

場 所： 磐田警察署 署長室

提 出 者： ① 遠鉄磐田自動車学校
所長 鈴木博之 様 管理者 岡部兼明 様
② 中部電力パワーグリッド(株)磐田営業所
所長 木下 光晴 様
(株)トーエネック磐田営業所
所長 二之夕 弘 様
(一財)中部電気保安協会静岡支店磐田営業所
所長 石川 勝 様

概 要： ① 遠鉄磐田自動車学校は、地域の模範となるべく、交通事故防止を宣言する職員86人が署名した宣言書を鈴木所長が読み上げ、岡部管理者が磐田警察署長に提出しました。
署長からは『皆さんの安全意識向上が交通事故防止の大きな力になる。年末年始は交通事故が多発しますので、安全運転に心掛けてほしい』との言葉がありました。
② 上記事業所の各所長が、事業所職員（中電35人、トーエネック29人、保安協会23人）が署名した交通事故防止を宣言する宣言書を読み上げ、磐田警察署長に提出しました。
署長からは『皆さんの安全意識向上が交通事故防止の大きな力になる。年末・年始は交通事故が多発します。特に夕暮れ時に多く発生するので、早めのライト点灯を心掛けてほしい』との言葉がありました。

① 【宣言書の読み上げ】



【宣言書の提出】



② 【宣言書の提出】



左2番目から
木下氏・二之夕氏・石川氏

